

避難行動判定フロー

自宅の災害リスクと災害時のとるべき行動を確認しましょう

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけましょう。
土砂災害、洪水 (P15~P36) の両方を確認しましょう。

家がある場所に色が囲まれていますか?

いいえ

色が囲まれていない場所でも災害が発生するおそれがあります。町からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

【土砂災害のハザードマップで色が囲まれている】
何色で色が掛かっていますか?

- 赤色 急傾斜地 特別警戒区域
- ピンク色 土石流 特別警戒区域

→土砂災害特別警戒区域内 (レッドゾーン) です。
生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある
非常に危険な区域です。

- 黄色 急傾斜地 警戒区域
- 青色 土石流 警戒区域

→土砂災害警戒区域内 (イエローゾーン) です。
土砂災害のおそれがあり、注意が必要な区域です。

【洪水のハザードマップで色が塗られている】
住んでいる場所の浸水深は?

m	
10.0m~20.0m	【洪水浸水想定区域 浸水深】
5.0m~10.0m	
3.0m~5.0m	
1.0m~3.0m	
0.5m~1.0m	
0.3m~0.5m	
0.3m未満	

災害の危険性があるので、自宅の外に避難が必要です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか?

いいえ

はい

避難するタイミングは、「警戒レベル3 高齢者等避難」が発令されたときです。

避難するタイミングは、「警戒レベル4 避難指示」が発令されたときです。

あなたが避難する場所を記入しましょう

土砂災害の時:

洪水の時:

災害時のペットとの同行避難について



災害時、あなたとあなたの大事なペットを守るために、

いま、できることを準備しましょう

日ごろの備えチェックリスト

- ペットが迷子にならないための対策 (飼い主の明示)
 - 首輪、けい留器具の点検・交換
 - 鑑札・注射済票をつける。(犬の場合)
 - 迷子札をつける。
 - マイクロチップをつける。
- しつけ
 - ケージの中で落ち着いて過ごせる。
 - 「おすわり」、「ふせ」、「おいで」ができる。
 - トイレのしつけができています。
 - 無駄吠えをしない。
- 健康管理
 - 飼い犬登録と毎年の狂犬病予防注射をしている。(犬の場合)
 - ワクチン接種やフィラリア症予防をしている。
 - ノミ・ダニなどの寄生虫の駆除をしている。
 - 不妊・去勢手術をしている。
- 避難所の確認や預け先の確保
 - 避難所の場所と自分の地域のルールを確認している。
 - 緊急時の預け先を決めている。
- ペット用避難用具の確保
 - フード
 - 水
 - 食器
 - 薬 (最低3日間)
 - ケージ
 - キャリーバッグ
 - 予備のリード・首輪
 - ペットシート
 - タオル
 - トイレ用品
 - ビニール袋
 - ガムテープ
 - 飼い主と一緒に写った写真 (ペットの全身が写っているもの)



ペット同行避難が可能な避難所

熊野中央防災交流センター ※	熊野町中溝一丁目1番2号	854-3111
熊野西防災交流センター	熊野町神田15番4号	854-1673
熊野東防災交流センター	熊野町初神三丁目1番13号	854-4138

※熊野町民会館内にある複合施設です。



詳しくは、「災害、あなたとペットは大丈夫？」人とペットの災害対策ガイドライン<一般飼い主編>をご覧ください。